

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ピアチャーレ		
○保護者評価実施期間	令和6年 10月20日 ～ 令和6年11月30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32 (回答者数)	25
○従業者評価実施期間	令和6年11月1日 ～ 令和6年11月8日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月4日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	音楽を主とし、職員それぞれが専門分野を持ち療育に活かせる力を持ち療育に取り組み、利用者や利用者家族に寄り添うことができる。	良いことも悪いことも共有し意見をしあえるように話し合いの場を設けている。	利用者や利用者がより相談しやすい環境を作りながら、これまでの取り組みも今後も継続していく。
2	ダンス、ヨガ、アートなど音楽以外にもいろいろな取り組みをプログラムとして取り入れている。	音楽以外の視点からも子どもたちや保護者を見て、それぞれの良さやそれぞれに必要なことを見極め意見を麻らせる環境づくり。	今後も継続していく。
3	専門的視点を持ち寄り、より子どもたちに対して楽しみながら必要な力をつけていくために、個々をどう見ていくか・同技術を提供していくかの研修を続けていく。	職員一人一人がそれぞれで子どもたちを見て療育に取り組み意見しあえる環境。子どもたちの状況を全職員が把握できるように個別の会議を月1回行っている。	専門的視点を持ち寄り、より子どもたちに対して楽しみながら必要な力をつけていくために、個々をどう見ていくか・同技術を提供していくかの研修を続けていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門的すぎるがゆえに、職員を誰でもよしとして雇うことができず、職員配置がギリギリなこと。	専門的かつ技術が必要なこと	専門的かつ技術提供ができる職員の募集や、声掛け
2	職員の人数が少ないため、事務作業等の分担ができずマルチタスク化しているため、保護者への情報伝達がおろそかになってしまったり、訓練等が頻繁に行えないこと。	職員数の少なさ	常勤非常勤共に配置を増やし、常勤内で分担できること・非常勤にも分担できることを再検討すること。 少ないタスクで済むようにシステム化すること。 外注するなど。
3			